

報 道 発 表

平成 20 年 2 月 28 日
横 浜 税 関

平成 19 年の横浜税関管内における密輸事犯等の概要について

1 . 不正薬物・銃砲等の密輸入事犯の摘発状況

平成 19 年の横浜税関における不正薬物の摘発は 13 件、押収量は約 3 kg であった。大麻の摘発が 6 件約 3 kg とほとんどを占めているが、この他、向精神薬は 5 件約 5 千錠、ここ数年摘発のなかったコカインは 2 件約 600g であった。

また、銃砲の摘発は 2 件、数量は 3 丁であった。

主な摘発事例

- (1) 「外国郵便を利用したタイからの大麻入りクッキー密輸入事件を摘発」
3 月 19 日、川崎外郵出張所において、タイからの外国郵便物に隠匿された大麻入りクッキー約 2.7 kg を発見・摘発した。
- (2) 「船舶乗組員による偽造クレジットカードの原板密輸入事件を摘発」
8 月 6 日、鹿島税関支署日立出張所において、日立港に停泊していたカンボジア籍船舶の乗組員による偽造クレジットカードの原板 5,252 枚を発見・摘発した。

2 . 不正輸出事犯に係る摘発状況

横浜税関では、昨年 7 月から「ストップ・ザ・不正輸出」をスローガンに掲げ、全国に先駆けて不正輸出阻止のための特別対策に取り組んでおり、その結果、平成 19 年は 32 件を摘発した。そのうち、盗難中古自動車に係る事件を 20 件、中古バッテリー等に係る事件を 6 件摘発した。

主な摘発事例

- (1) 「虚偽証明による盗難自動車の不正輸出事件を告発」
群馬県警察と共同調査を行い、偽造した申請書を陸運支局に提出し不正取得した虚偽の輸出予定届出証明書を税関に呈示し、盗品である中古自動車をバングラデシュ向けに不正輸出していたバングラデシュ人 1 名、パキスタン人 1 名、日本人 1 名を、平成 19 年 9 月 11 日、関税法違反で告発した。
- (2) 「虚偽申告による盗難半鐘の不正輸出事件を告発」
茨城県警察と共同調査を行い、盗品である半鐘をスクラップと偽って税関に申告し中国向けに不正輸出していた貿易会社及び同貿易会社役員を、平成 19 年 11 月 1 日、関税法違反で告発した。

3 . 大口関税は脱事犯

デンマークから外国産冷凍豚肉を輸入するにあたり、823 回にわたり差額関税制度を悪用し、関税約 59 億 6 千万円をば脱していた豚肉輸入販売業者 1 社及び行為者 2 名を、平成 19 年 2 月 6 日、関税法違反で告発した。

連絡・問合せ先

横浜税関総務部税関広報聴室 迎田

直通：045-212-6053

横浜税関調査部特別審理官（第一担当） 遠藤

直通：045-212-6080

横浜税関における社会悪物品等の摘発実績



平成20年2月28日
横浜税関

主な社会悪物品の密輸入事犯の摘発実績(全国・横浜)

種類		平成15年		平成16年		平成17年		平成18年		平成19年		前年比	
			横浜		横浜		横浜		横浜		横浜		横浜
覚せい剤	件	76	1	103	4	33	-	82	1	72	-	88%	全減
	kg	327	260	385	146	88	-	140	14	287	-	204%	全減
大麻	件	335	27	314	17	243	23	195	13	168	6	86%	46%
	kg	766	9	888	1	588	70	196	5	491	3	251%	60%
大麻草	件	233	24	242	12	178	13	136	13	126	5	93%	38%
	kg	436	9	597	1	385	42	130	5	450	3	346%	60%
大麻樹脂	件	122	3	72	5	65	10	59	-	42	1	71%	全増
	kg	330	51g	291	342g	203	28	66	-	41	0.47g	62%	全増
ヘロイン	件	9	-	3	-	3	-	3	-	4	-	133%	-
	kg	5	-	0	-	0	-	2	-	1	-	50%	-
コカイン	件	11	-	19	-	5	-	12	-	17	2	142%	全増
	kg	0	-	83	-	2	-	7	-	16	580g	221%	全増
あへん	件	2	-	6	-	3	-	6	1	6	-	100%	全減
	kg	4	-	1	-	0	-	27	2	17	-	61%	全減
MDMA	件	43	2	54	2	25	1	30	-	64	-	213%	-
	千錠	368	519錠 0.13g	401	50	234	0.31g	115	-	1,315	-	1146%	-
向精神薬	件	58	-	63	19	28	-	50	2	28	5	56%	250%
	千錠	16	-	27	1	15	-	27	1	12	5	42%	500%
合計	件	554	30	562	42	340	24	378	17	359	13	95%	76%
	kg	1,104	269	1,358	147	679	70	377	21	811	3	215%	14%
	千錠	385	519錠	429	51	249	-	142	1	1,326	5	935%	500%
参考(使用回数)	万回	1,597	-	2,015	-	606	-	629	-	1,289	-	229%	-
銃砲	件	9	3	4	2	2	-	4	2	6	2	150%	100%
	丁	12	7	5	3	4	-	15	12	10	3	67%	25%
銃砲部品	件	7	-	1	1	0	-	2	-	3	1	150%	全増
	点	13	-	1	1	0	-	3	-	4	1	133%	全増

- (注)1. 数字は摘発ベースのものであり、税関が摘発した密輸事件に係る押収量の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものに係る押収量を含む。
2. 覚せい剤は、覚せい剤及び覚せい剤原料の合計数量を示す。
3. MDMAは、MDMA及びMDA等の合成麻薬の合計数量を示す。
4. 使用回数は、乱用者の通常の一回分使用量をもとに換算したものである。(覚せい剤：0.03g、大麻草：0.5g、大麻樹脂：0.1g、ヘロイン：0.01g、コカイン：0.03g、あへん：0.3g、MDMA及び向精神薬：1錠)
5. 銃砲部品欄の数値は、けん銃等及び空気銃に係る部品の数値を示す。

横浜税関における主な摘発事例（平成19年）

1 外国郵便を利用したタイからの大麻入りクッキー密輸入事件を摘発

平成19年3月19日、川崎外郵出張所において、タイからの外国郵便物に隠匿された大麻入りクッキー約2.7kgを発見・摘発し、平成19年6月13日、ハンガリー人1名を関税法違反で横浜地方検察庁に告発した。



2 船舶乗組員による偽造クレジットカードの原板密輸入事件を摘発

平成19年8月6日、鹿島税関支署日立出張所において、日立港に停泊していたカンボジア籍船舶の乗組員による偽造クレジットカードの原板5,252枚の密輸入事件を発見・摘発し、平成19年9月13日、中国人乗組員6名を関税法違反で水戸地方検察庁に告発した。



3 虚偽証明による盗難自動車の不正輸出事件を告発

群馬県警察と共同調査を行い、偽造した申請書を陸運支局に提出し不正取得した虚偽の輸出予定届出証明書を税関に呈示し、盗品である中古自動車をバングラデシュ向けに不正に輸出していたバングラデシュ人1名、パキスタン人1名及び日本人1名を平成19年9月11日、関税法違反で前橋地方検察庁に告発した。



上記の写真は、当該事件に関するものではありません。

4 虚偽申告による盗難半鐘の不正輸出事件を告発

鹿島税関支署において、茨城県警察と共同調査を行い、盗品である半鐘をスクラップと偽って税関に申告し中国向けに不正に輸出していた貿易会社及び同貿易会社役員を、平成19年11月1日、関税法違反で水戸地方検察庁に告発した。



上記写真は、警察が窃盗グループから押収した半鐘であり、不正に輸出されたものではありません。

5 デンマークからの輸入豚肉に係る大口関税ほ脱事件を告発

デンマークから外国産冷凍豚肉を輸入するにあたり、823回にわたり差額関税制度を悪用し、関税約59億6千万円をほ脱していた豚肉輸入販売業者ら1社及び行為者2名を、平成19年2月6日、関税法違反で千葉地方検察庁に告発した。

6 外国郵便を利用した中国からの商標権侵害物品（有名ブランド偽造腕時計）を告発

川崎外郵出張所において、中国からの外国郵便物に隠匿された有名ブランド偽造腕時計70個を発見・摘発し、平成19年6月7日、中国人留学生1名を関税法違反で横浜地方検察庁に告発した。



許しません、白い粉 通しません、黒い武器

密輸ダイヤル



シロイ クロイ
0120-461-961

麻薬・けん銃などの密輸や、知的財産物品に関する情報を求めています